群馬工業高等専門学校			開講年度 令和04年度 (2	2022年度)	受業科目 :	支術者倫理		
科目基礎		-						
科目番号		65		科目区分	専門 / 必修			
授業形態		授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科		環境工学	専攻	対象学年	専2			
開設期		後期	1// / A (週時間数	2			
教科書/教	材			工学倫理(昭和堂) 				
担当教員		田中 央紅	!,市村 智康,平社 信人					
技術が社会	こうこう こうしょう		響を考慮し、技術者として社会および りやすく説明し、他者の意見に対する	ー 自然に対する責任を自り コメント、同調等を涵		支術者倫理)が要求される。グルー		
ルーブリ					-			
			理想的な到達レベルの目安標準的な到達レ		ドルの目安 未到達レベルの目安			
評価項目1			プラスとマイナス面を複数考え、 技術者としての責任を負える。	プラス面とマイナス面を考えるこ とができる。		複眼的な見方ができない。		
評価項目2			各人の特別研究を技術者倫理の観 点から説明できる。	各人の特別研究をわかりやすく説 明できる。		特別研究の意義や倫理的な側面を 理解できない		
評価項目3			議事録やパワーポイントをわかり やすくまとめる。	議事録や書類をまとめることがで きる。		決められた書式に沿って報告書を まとめることができない。		
	引達目標項	目との関	係					
教育方法	法等							
オムニバス られる未然 は、組織と 維持管理、			形式とし、3名の教員で各5回担当する。内容は、原因、責任の所在、社会への影響、自然への影響、考え 処置等、学生が技術に関して多面的に考察できるように、次のテーマについて倫理基礎を学習する。テーマ エンジニア、企業の社会的責任、安全性と設計、事故調査、製造物責任、知的財産、施工管理、工程管理、 企業秘密、内部告発、専門的知識の研鑽、専門家の誇り、システム設計の難しさ等である。					
発表形式の 調査、発表 応答を受け			授業で、学生を班分けし、班別に1テーマを担当する。各班は1回の講義を担当し、講義前までにテーマの 内容を相談し、発表要旨を作成して当日配布する。問題提起を含め担当学生がプレゼンを行い、その後質疑 て、複数のグループに分かれた学生同士で討議する。時間内に各グループごとのまとめを行って発表する。 各グループの書記がまとめる。					
注意点		要旨、プ 別研究を 主題に沿	、授業時間30時間に加えて、自学自習レゼン資料・発表・質疑応答、8回実1ページ内に要領よくまとめる事を予った事例があるので、事例を基に概要ゼン資料や発表要旨を作成すること。る個人的な問い合わせには応じません	施する小テスト、グル- 習・復習すること。 調査、背景、原因、責任 主題からずれた問題提起	-プ討議とその - 所在、問題提)内容把握、各人が対応している特 記し(討議すべき課題) を明確にし		
授業の属	属性・履修	上の区分						
_			□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応		☑ 実務経験のある教員による授業		
授業計画	<u> </u>	I. T		T				
		週	授業内容		との到達目標	### ==================================		
		1週	1. ガイダンス	子首 礎を	学習目標、講義の進め方、評価方法、技術者倫理の基 礎を説明し、それぞれを理解する。			
		2週	2. 企業の社会的責任	フォ・	フォードピント事件を題材に主題を理解する。			
		3週	3. 事故調査	日航行	日航機二アミス、または設樂高原鉄道事故を題材として主題を理解する。			
		4週	4.製造物責任	 三菱 アを	こまでは呼ゅる。 三菱自動車リコール隠し、または六本木ヒルズ回転ド アを題材として主題を理解する。 安全について小テストで内容を理解する。			
	3rdQ	5週		豊洲	安宝に ついて			
		6週		14060	は産に関する	 染を題材として主題を理解する。		
		0週	6. 維持管理	笹子	<u>は産に関する</u> / トンネル事故 [;]	染を題材として主題を理解する。 トテストで内容を理解する。 を題材として主題を理解する。		
		7週	6. 維持管理7. 知的財産権	笹子 製造 遺伝 題材	は産に関する/ トンネル事故? 勿責任に関す? 子スパイ事件、 トして主題を!	なを題材として主題を理解する。 小テストで内容を理解する。 を題材として主題を理解する。 る小テストで内容を理解する。 または青色発光ダイオード裁判を 理解する。		
後期				笹子 製造 遺成材 ビジ 原発 材と	材産に関する/ トンネル事故・ 物責任に関事す 子スパ主題は事件を として主題を ところの シス倫理にして シス・ シンクリート シス・ シェア主題を理	なを題材として主題を理解する。 小テストで内容を理解する。 を題材として主題を理解する。 る小テストで内容を理解する。 または青色発光ダイオード裁判を 里解する。 いての小テストで内容を理解する。 大量加水事件、または欠陥住宅を題 料する。		
後期		7週	7. 知的財産権	笹子妻 遺伝材 ビジシ 原発 倫理 雪印で	材産に 関す を を で が 表 が で で で が で で で で で で で で で で で で で	なを題材として主題を理解する。 小テストで内容を理解する。 を題材として主題を理解する。 る小テストで内容を理解する。 または青色発光ダイオード裁判を 里解する。 いての小テストで内容を理解する。 大量加水事件、または欠陥住宅を題 対力・アストで内容を理解する。 は、またはJOC臨界事故を題材と る。		
後期		7週	7. 知的財産権8. 施工管理	笹子造 遺版材 ビジ 原材 電 町 い あ が さ が さ っ っ っ っ っ っ っ ら っ ら っ ら っ ら っ ら っ ら っ	材 を は を で で が で で で で で で で で で で で で で	なを題材として主題を理解する。 小テストで内容を理解する。 を題材として主題を理解する。 る小テストで内容を理解する。 または青色発光ダイオード裁判を 理解する。 いての小テストで内容を理解する。 大量加水事件、または欠陥住宅を題 料する。 の小テストで内容を理解する。 またはJOC臨界事故を題材と		
後期	4thQ	7週 8週 9週	7. 知的財産権 8. 施工管理 9. 工程管理	笹製造遺題が原材 発と理雪し応みぶ倫理チャ	材をかける。 対定 (本)	なを題材として主題を理解する。 トテストで内容を理解する。 を題材として主題を理解する。 を題材として主題を理解する。 る小テストで内容を理解する。 または青色発光ダイオード裁判を 理解する。 いての小テストで内容を理解する。 大量加水事件、または欠陥住宅を題 対する。 の小テストで内容を理解する。 毒、またはJOC臨界事故を題材と る。 の小テストで内容を理解する。 トラブル、または小惑星探査機はや 主題を理解する。		
後期	4thQ	7週 8週 9週 10週	7. 知的財産権 8. 施工管理 9. 工程管理 10. システム設計の難しさ	管製造 (材 ト か 子 と れ こ し 要 乳	なを題材として主題を理解する。 トテストで内容を理解する。 を題材として主題を理解する。 る小テストで内容を理解する。 または青色発光ダイオード裁判を 理解する。 ハての小テストで内容を理解する。 大量加水事件、または欠陥住宅を題 対する。 の小テストで内容を理解する。 毒、またはJOC臨界事故を題材と る。 カリテストで内容を理解する。 トラブル、または小惑星探査機はや 主題を理解する。 の小テストで内容を理解する。 トラブル、または小惑星探査機はや 主題を理解する。 カリテストで内容を理解する。		
後期	4thQ	7週 8週 9週 10週 11週	 7. 知的財産権 8. 施工管理 9. 工程管理 10. システム設計の難しさ 11. 組織とエンジニア 	管製造 (材 ト勿 子とれ コレ要 乳 主要 スカーのを べ外 ト勿 子とれ コレ要 乳 主題 フカーのを で列 東関 ルに イ主理 リ題つ 団理つ 刃をつい ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	なを題材として主題を理解する。 小テストで内容を理解する。 を題材として主題を理解する。 る小テストで内容を理解する。 または青色発光ダイオード裁判を 理解する。 いての小テストで内容を理解する。 大量加水事件、または欠陥住宅を題 科する。 かルテストで内容を理解する。 毒、またはJOC臨界事故を題材と る。 か小テストで内容を理解する。 トラブル、または小惑星探査機はや 主題を理解する。 かハテストで内容を理解する。 りいての小テストで内容を理解する。 のハテストで内容を理解する。 りいての小テストで内容を理解する。 のカーテストで内容を理解する。		

	15週	15. 専門家の	誇り		材料特性(鋼材を解する。	材料特性(鋼材強度)偽装問題を題材として主題を理 解する。				
	16週									
評価割合										
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計			
総合評価割合	20	40	0	20	0	20	100			
基礎的能力	0	20	0	0	0	20	40			
専門的能力	20	10	0	0	0	0	30			
分野横断的能力	0	10	0	20	0	0	30			